10月17日 (水)

8:55 LOC委員長挨拶

特別セッション 最優秀発表賞選考 (座長:玄田 英典)

- S1 9:00 雲粒の空隙率進化によるスーパーアースの高層雲形成と大気組成への示唆 大野 和正(東工大)
- S2 9:15 ガリレオ衛星の新しい形成シナリオ 芝池 諭人(東工大)
- S3 9:30 原始惑星系円盤中のダストの乱流拡散の再定式化と散逸が駆動する不安定性による多重リング形成 冨永 遼佑(名大)
- S4 9:45 小惑星Ryuguのクレーター形状解析と内部密度分布構造の推定 金丸 仁明(阪大)
- S5 10:00 衝突数値実験による小惑星形状変化過程の解明: 直径100 km以上の「いびつな」小惑星の衝突史への制限 杉浦 圭祐(名大)
 - 10:15 休憩(10分)
- S6 10:25 火星衛星の捕獲起源論 ―回転原始大気による微惑星捕獲と衛星軌道進化― 松岡 亮(北大)
- S7 10:40 火星Recurrent Slope Lineaeの地球アナログフィールドの発見:モンゴル南西部、半乾燥地域急斜面上 筋模様 中村 麻也(東工大)
- S8 10:55 微惑星衝突破壊モデルを用いた微惑星系のN体計算 石城 陽太(東大)
- S9 11:10 北大1.6mピリカ望遠鏡を用いた地球近傍小惑星(422699), 2012 TC4, Phaethonの偏光観測 岡崎 良(北海道教育大)
- S10 11:25 小惑星ベスタの表層地殻における変成史:玄武岩質ユークライトからの考察 金丸礼(総研大)
 - 11:40 昼食

火星 (座長:兵頭 龍樹, 黒田 剛史)

- A1 12:40 火星古気候を想定した全球3次元大気・水圏結合モデリング 黒田 剛史(NICT)
- A2 12:52 水循環シミュレーションと室内実験による初期火星Galeクレータ古湖周辺の水循環および水-岩石反応 復元 野田 夏実(東工大)
- A3 13:04 Galeクレーター湖沼堆積物の間隙水水質に記録された古環境 福士 圭介(金沢大)
- A4 13:16 火星表層を流れる塩水の流跡パターンの多様性に対する塩析出と粘性の役割 今村 翔子(東大)
- A5 13:28 天体衝突による火星物質の放出過程 玄田 英典(東工大)
- A6 13:40 火星圏物質輸送 I: 火星から火星衛星への質量輸送 兵頭 龍樹(東工大)
- A7 13:52 火星圏物質輸送 II: 衛星上の火星物質分布と滅菌 黒澤 耕介(千葉工業大) 14:04 休憩(10分)

月 (座長:大竹 真紀子)

- B1 14:14 かんらん石と月土壌シミュラントを用いた着氷実験と近赤外スペクトル比較 荻島 葵(阪大)
- B2 14:26 月深成岩分光観測のための、かんらん石焼結体反射スペクトルの測定 五十嵐 優也(阪大)
- B3 14:38 月表層のカンラン石に富む岩石のMg#等から推定する月マントルの化学組成 大竹 真紀子(JAXA)

14:50 日本学術会議大型研究計画マスタープラン提案に向けての意見交換会 (座長:中本 泰史) 15:40 休憩(10分)

3分ポスター紹介 (座長:保井みなみ,佐々木貴教)

- PO4 15:50 還元型原始火星大気の流体力学的散逸 吉田 辰哉(北大)
- PO7 15:53 高解像度火星境界層シミュレーションのデータを用いたダスト巻き上げ過程に関する解析 村橋 究理基(北大)
- PO8 15:56 地球化改造した火星の気候シミュレーション はしもと じょーじ (岡山大)
- PO12 15:59 気液平衡原始月円盤からの月形成に関する長時間 N 体計算 佐々木 貴教(京大)
- PO16 16:02 集積末期の地球マントルの酸化還元状態:深いマグマオーシャンにおける第二鉄生成 村瀬 祐太郎(北大)
- PO17 16:05 短周期スーパーアース形成:円盤表層降着流による大気獲得への制限 堀 安範(アストロバイオロジーセンター)
- PO18 16:08 ホットジュピターにおけるスリングショットモデル適用妥当性の検証 紀藤 准弥(九大)
- PO19 16:11 原始惑星系円盤におけるギャップをもつ巨大惑星の動径軌道進化 金川 和弘(東大)
- PO23 16:14 双曲線軌道小天体の起源 樋口 有理可(国立天文台)
- PO24 16:17 小惑星Ryuguの形状モデル作成 田中 小百合(神戸大)
- PO33 16:20 「あかり」遠赤外線全天画像がとらえた小惑星ダストバンドの形成過程 大坪 貴文(JAXA)
- PO39 16:23 冥王星表面の氷の昇華と凝結による反射率の変化 松井 弥志(阪大)
- PO43 16:26 粉体流における凝集体成長過程のフラッシュX線観測 長足 友哉(神戸大)
- PO45 16:29 海洋への隕石落下による津波の定量的な評価に向けて 近貞 直孝(防災科学技術研究所)
- PO47 16:32 多孔質小天体模擬標的の衝突点下の密度解析 山崎 祐太朗(神戸大)
- PO48 16:35 クレーターサイズへの衝突履歴効果:多孔質標的での衝突実験 横山 康喜 (神戸大)
- PO49 16:38 多孔質天体上に形成する衝突クレーター周囲の衝突残留温度に関する実験的研究 田澤 拓(神戸大)
- PO50 16:41 多孔質氷への高速度クレーター形成実験:クレーターサイズスケール則に対する衝突溶融の影響 宮野 加菜(神戸大)
- PO51 16:44 多孔質氷の圧縮変形における圧密速度と空隙率の関係:氷微惑星の密度構造への応用 矢部 みなみ(神戸大)
- PO52 16:47 異なる粒径をもつ粒子の混合層へのクレーター形成実験:小惑星Ryugu上のクレーター地形との比較保井 みなみ (神戸大)
- PO55 16:50 粉体実験及びN体計算による放出物カーテン中での粒子衝突の研究 岩澤 聖徳(東工大)
- PO59 16:53 月ペネトレータ探査APPROACHミッション:公募型小型ミッションの選定結果と今後の方針について 田中 智(JAXA)
- PO62 16:56 FDTD電磁界シミュレーションに基づくレーダによる月表層の氷検出可能性の検討 熊本 篤志(東北大)

17:00 ポスターセッション1

10月18日 (木)

惑星形成【ダスト】 (座長:奥住 聡,木村 勇気)

- C1 8:50 観測ロケットを用いた微小重力環境下でのダスト生成過程の再現実験 木村 勇気(北大)
- C2 9:02 HD163296の原始惑星系円盤のALMA観測 -水輝線と多重リング・ギャップ構造-野津 翔太(京大)
- C3 9:14 ALMA偏光観測で探るダストの合体成長 片岡 章雅(国立天文台)
- C4 9:26 焼結が誘起する若い原始惑星系円盤での多重ダストリング形成 奥住 聡 (東工大)
- C5 9:38 ダストの合体成長に基づいた惑星形成 西川 花 (名大)
- C6 9:50 ダストアグリゲイトの熱伝導率 荒川 創太(東工大) 10:02 休憩(10分)

惑星形成【コンドリュール・微惑星】 (座長:長澤 真樹子,瀧 哲朗)

- D1 10:12 コンドリュールの生存に適した原始太陽系星雲の条件について 瀧 哲朗(東大)
- D2 10:24 急冷マグマ中における定比組成鉱物の成長過程の数値計算 三浦 均(名古屋市立大)
- D3 10:36 高密度領域におけるコンドリュールとマトリクスの成長によるコンドライト母天体の形成 松本 侑士 (中央研究院)
- D4 10:48 ストリーミング不安定性の成長条件を表す臨界パラメータ 関谷 実 (九大)
- D5 11:00 自己重力による始原的隕石母天体内部の密度構造 大村 知美(神戸大)
- D6 11:12 微粒子の加熱に寄与する高速度微惑星の形成条件 長澤 真樹子(久留米大)
- D711:24 小質量微惑星から計算した暴走成長段階
小南(台坂) 淳子(東工大)11:36 昼食

12:30 ポスターセッション2

惑星形成【円盤ガス・巨大衝突】・初期進化1 (座長:濱野 景子, 黒川 宏之)

- E1 13:40 原始惑星系円盤において鉛直方向に分布する小粒子の周惑星円盤への降着 本間 徹 (神戸大)
- E2 13:52 成長途中の原始惑星による微惑星の獲得:円盤ギャップ形成に伴う供給律速過程の影響 柴田 翔(東大)
- E3 14:04 惑星近傍の原始惑星系円盤ガス流れ場とスーパーアース形成過程への示唆 黒川 宏之(東工大)
- E4 14:16 衝突・破壊を考慮した惑星形成:惑星成長と乱流の強さ 小林 浩(名大)
- E5 14:28 巨大衝突ステージにおける衝突・破壊を考慮したN体シミュレーション 磯谷 和秀(名大)
- F1 14:40 惑星集積時の表層・内部への元素分配と天体衝突による大気散逸を考慮した地球の揮発性元素量進化 櫻庭 遥(東工大)
- F2 14:52 水素-水蒸気大気をもった地球型惑星の初期進化 濱野 景子(東工大)
 - 15:04 休憩 (10分)

初期進化2・系外惑星 (座長:成田 憲保, 脇田 茂)

F3 15:14 形成段階にある原始惑星コアへの水素分配の可能性 脇田 茂(東工大)

- G1 15:26 表層水分布を考慮した地球型水惑星における暴走温室限界 小玉 貴則(東大)
- G2 15:38 M型星まわりの潮汐固定惑星のhabitabilityにG型伴星が与える影響について 奥谷 彩香(東工大)
- G3 15:50 系外惑星大気における鉱物雲形成:凝縮成長による雲粒のサイズ分布計算 関 航佑(東工大)
- G4 16:02 北天で発見された重力マイクロレンズ惑星イベントのフォローアップ観測 福井 暁彦(国立天文台)
- G5 16:14 4色同時撮像カメラMuSCAT2の初期成果とTESSに向けたMuSCAT3開発の展望 成田 憲保(東大)
 - 16:26 休憩 (14分)
 - 16:40 日本惑星科学会総会
 - 17:40 最優秀研究者賞受賞講演 (座長:千秋 博紀) 固体惑星物理学における諸問題 鎌田 俊一(北大)
 - 18:30 会場移動
 - 18:45 懇親会

10月19日(金)

はやぶさ2 (座長: 嶌生 有理,諸田 智克)

- H1 8:50 はやぶさ2によるリュウグウ観測の概観 渡邊 誠一郎(名大)
- H2 9:02 はやぶさ2探査機の観測に基づく小惑星リュウグウの形状 平田 成(会津大)
- H3 9:14 小惑星Ryuguのクレータサイズ頻度分布と表面年代 諸田 智克(名大)
- H4 9:26 小惑星リュウグウの岩塊サイズ分布の初期解析結果 道上 達広(近畿大)
- H5 9:38 リュウグウの画像テクスチャの解析によるサブピクセル粒子数密度の推定 田辺 直也(東大)
- H6 9:50 はやぶさ 2 の着陸地点選定に向けた撮像模擬実験結果のリュウグウ撮像画像への適用 諸井 圭市(立教大)
- H7 10:02 はやぶさ 2 搭載中間赤外カメラ (TIR)によるRyuguの初期観測 田中 智 (JAXA)
- H8 10:14 はやぶさ 2 搭載中間赤外カメラ TIR が示す小惑星 Ryugu 熱物性の地域的多様性 嶌生 有理(JAXA)
 - 10:26 休憩(10分)

小惑星 (座長:浦川 聖太郎, 臼井 文彦)

- I1 10:36 赤外線天文衛星「あかり」近赤外線分光観測による小惑星の含水鉱物探査 臼井 文彦(神戸大)
- I2 10:48 地球近傍小惑星(1566) Icarusと2007 MK6の分光観測:分裂の証拠と対応隕石種の推定 船橋 和博(日大)
- I3 11:00 ふたご座流星群母天体として知られる分裂候補地球近傍小惑星(3200)Phaethonの分光観測 加藤 遼(日大)
- I4 11:12 はやぶさ2のバックアップ天体捜索の為の観測:近地球小惑星の物理特性 長谷川 直(JAXA)
- I5 11:24 地球接近天体2012 TC4の可視近赤外観測:木曽広視野カメラ「Tomo-e Gozen」を用いた高時間分解 ライトカーブ 浦川 聖太郎(日本スペースガード協会)
- I6 11:36 MUレーダーとTomo-e Gozen及び高感度カメラを用いた微光流星の同時観測と太陽輻射圧を考慮した ダストの軌道進化計算 弘田 旭(日大)
- I7 11:48 制限三体問題における平面周期軌道の軌道面外方向の不安定性に基づく軌道傾斜角の励起 大島 健太(国立天文台)
 - 12:00 昼食

太陽系・アストロバイオロジー (座長:古川 善博, 晴山 慎) **I**1 13:00 水星全球スペクトル区分図と化学組成 晴山 慎(聖マリアンナ医科大) J2 13:12 小天体における線状構造の特徴と分類 菊地 紘(東大) 13:24 土星環粒子に働く熱応力と粒径進化 J3 平田 直之(神戸大) 13:36 土星衛星エンセラダス熱進化におけるクラスレートハイドレート の役割 J4 西谷隆介(阪大) J5 13:48 ALMAによるTitan大気組成時空間変動と同位体比の観測的解明 飯野 孝浩(東京農工大) J6 14:00 星間氷環境下での複雑態アミノ酸前駆体の生成とその宇宙環境下での安定性 小林 憲正(横浜国大) J7 14:12 始原的隕石中の糖の探索 古川 善博(東北大) 14:24 休憩(10分) 衝突・実験 (座長:末次竜, 黒崎健二) K1 14:34 望遠鏡観測と超高速衝突実験による月面衝突閃光の研究 布施 綾太(日大) K2 14:46 高空隙率シリカ層への衝突実験とクレータリングにおける空隙率の効果 石黒 琢也(神戸大) К3 14:58 巨大氷惑星の衝突現象における自転速度の影響 黒崎 健二(名大) K4 15:10 巨大衝突による木星の低密度なコア形成 堀 安節 (アストロバイオロジーセンター) K5 15:22 固体天体衝突シミュレーションによる蒸発の理論的研究 伊藤 広大(名大) K6 15:34 物質強度を考慮した微惑星の衝突破壊 末次 竜 (産業医科大) K7 15:46 鉱物および隕石粒子の摩耗実験:イトカワ表面でのレゴリス粒子の形状変化 土山 明(京大) 15:58 休憩(10分) 将来計画·機器開発 (座長:石橋高,佐伯和人) L1 16:08 SLIMマルチバンドカメラ観測運用検討のための観測シミュレーション 佐伯 和人(阪大) L2 16:20 月極域における水氷の資源利用可能性評価のための探査 星野健(JAXA) L3 16:32 月サンプルリターン計画HERACLESの紹介 唐牛譲(JAXA) L4 16:44 火星生命探査のための生命探査顕微鏡の開発 山岸 明彦(東京薬科大) L5 16:56 火星におけるhot oxygen密度測定に向けた探査機搭載用質量分析装置のイオン化源の開発 沖津 由尚(東大) L6 17:08 DESTINY+ミッションにおける小惑星3200 Phaethonのフライバイ撮像観測 石橋 高(千葉工業大) L7 17:20 JUICE 搭載ガニメデレーザ高度計 (GALA) – 概要および日本チーム開発状況 塩谷 圭吾(JAXA) L8 17:32 放射光4次元CTによる、コンドリュール形成過程の高分解能その場観察の手法開発と現状 上椙 真之(高輝度光科学研究センター) 17:44 終了 散会